

平成24年4月教育委員会会議（定例会）会議録

- 1 日 時 平成24年4月27日（金）午後1時35分～午後2時53分
- 2 場 所 所沢市役所6階 602会議室
- 3 出席者 [委員] 富田常世委員長、守谷靖委員長職務代理者、京谷圭子委員、吉本理委員、佐藤徳一教育長
[事務局] 山寄裕司教育総務部長、平塚俊夫学校教育部長、斉藤雅裕教育総務部次長、齋藤敏男学校教育部次長兼学校教育課長、則武辰夫生涯学習担当参事兼生涯学習推進センター所長、中村藤司保健給食担当参事兼保健給食課長、村川裕昭教育センター担当参事兼教育センター所長、北健志教育総務課長、北田賢司教育施設課長、浅野浩一社会教育課長、富田一成文化財保護課長、仲法寛所沢図書館長、市川雅美教育総務課主幹兼教育企画室長、末廣和久教育施設課主幹、鈴木正行所沢図書館主幹、沼田芳行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長、野澤和也スポーツ振興課副主幹兼指導主事、小澤一良文化財保護課副主幹、内野信人スポーツ振興課主査
[書記] 大部稔之教育総務課主査、鈴木明彦教育総務課副主幹
- 4 前回会議録の承認
- 5 会議の傍聴者 別添のとおり（6名）
- 6 開 会 【開会前傍聴者2名】 【審議前 1名入室 午後1時40分】
議案審議に入る前に、平成24年4月1日付け人事異動に伴う教育委員会事務局職員（主幹職以上及び書記）の自己紹介を行なった。人事異動に伴う書記の後任に、教育総務課の鈴木明彦副主幹が指名され、承認された。
本日の議案は、議案第1号から議案第3号までの3件と、追加議案第4号の1件並びに請願第1号の1件を合わせた合計5件。

議案第3号「平成24年度教育費予算（6月補正）について」は、
予算に関する審議のため非公開とすることとしたい旨の発議があり、
出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。

7 議 題

●議案第1号 所沢市立幼稚園保育料免除に関する規則の一部を改正する規則 制定について

資料に則り、北教育総務課長から説明がなされた。

【 傍聴者1名途中入室 午後1時47分 】

【 傍聴者1名途中入室 午後1時50分 】

以下、質疑。

（吉本委員）

第7条で、教育長が別に定めるというものが、教育委員会が別に定めると改正されているようだが、具体的にはどのようなことが考えられるか。

（北教育総務課長）

今までは、教育長の事務委任の中で、教育長が別に定めるということになっておりましたが、教育委員会が別に定めた方が良いのではないかとの考えにより、改めて教育委員会にお諮りするということです。

※ 富田委員長の採決により、出席委員全員が賛成し原案どおり可決された。

●議案第2号 所沢市障害児就学支援委員会委員の委嘱について

資料に則り、齊藤学校教育部次長兼学校教育課長から説明がなされた。

以下、質疑。

（守谷委員長職務代理者）

就学支援委員会には定員というものはありますか。

（齊藤学校教育部次長）

定員は60名以内となっております。

（吉本委員）

意見というわけではありませんが、できれば歯科医師会の人も入れていただ

ければと思います。

(富田委員長)

先ほど増えてきているとの話でしたが、昨年度は何名位、今年度は何名位、就学指導に係る子どもがいるのですか。

(齊藤学校教育部次長)

23年度実績については総数で216件ですが、これはまだ今後の動きを見てという形になります。前年の22年度は198件となっておりますので、20件程度増えております。

※ 富田委員長の採決により、出席委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 関係者以外退室 午後1時57分 】

●議案第3号 平成24年度教育費予算（6月補正）について

資料に則り、北教育総務課長、野澤スポーツ振興課副主幹、富田文化財保護課長から説明がなされた。

以下、質疑。

(吉本委員)

スポーツ振興基金は積み立てになると思いますが、これは後々、どういう形で使われるのか。

(北教育総務課長)

小・中学生がスポーツや文化等で関東大会以上に出場する場合、交通費や宿泊費の補助に使わせていただきます。

※ 富田委員長の採決により、出席委員全員が賛成し原案どおり可決された。

【 退室者及び新規傍聴者1名入室 午後2時14分 】

●議案第4号 所沢市スポーツ推進委員の解嘱及び委嘱について

資料に則り、内野スポーツ振興課主査から説明がなされた。

質疑は特になし。

※ 富田委員長の採決により、出席委員全員が賛成し原案どおり可決された

●請願第1号 市立小・中学校入学式、卒業式の式次第に関する請願について

資料に則り、北教育総務課長から請願案件の概要を説明し、齋藤学校教育

部次長から請願の要旨・理由に対する現況及び考え方等について説明がなされた。

以下、質疑。

(京谷委員)

今年度、北小学校と向陽中学校の卒業式で市長とご一緒する機会があったが、これまで市長はどうされていたのか。順番に学校を回られていたのか。

(平塚学校教育部長)

これまで市長の入学式、卒業式等の学校行事への参加に関してですが、当麻前市長、斎藤元市長を始め、長年、卒業式等に市長が出席したことはなく、挨拶もございませんでした。今までその件で要望を受けたことはなく、また行事等も支障なく運営されてきたと捉えております。

(京谷委員)

今回は市からの依頼によって出席されたのですか。

(平塚学校教育部長)

北小学校、向陽中学校の卒業式の参加についてですが、市長から教育委員会(学校教育課)に依頼があり、急遽学校へ相談し、来賓という形で出席されたものでございます。

(吉本委員)

市長から挨拶をいただく、いただかないという判断はどのように行なわれていますか。

(平塚学校教育部長)

北小学校、向陽中学校の卒業式についてですが、まず北小学校については学校内で協議した結果、最終的には校長の判断でご挨拶をいただきましたが、向陽中学校につきましては、日程が決まっている段階での要望ということでもあり、また中学校は生徒数も多く、ご来賓の方も多いということで、紙面による来賓紹介を行なったと確認しております。

(吉本委員)

市長という立場は市民の代表であり、行政の長であるという内容を考えると軽すぎるというか疎かな気がしますが、この件について学校だけでなく、学校教育課に相談がなかったということでもよろしいですか。教育長へは市

長が挨拶をする、しないという相談はなかったのですか。

(平塚学校教育部長)

学校教育課に秘書室からその旨の依頼がありましたので、学校教育課内部また、今までにない事だったため、教育長へもそのような要望があることは伝えました。しかしながら、時期が急だったということ、最終的には学校の判断であるということで、向陽中学校においては挨拶ではなく、紙面による来賓紹介ということで実施されたということです。

(吉本委員)

確か入学式も行かれたと聞いているのですが、入学式はどうでしたか。卒業式より、もう少し時間があつたと思いますが。

(平塚学校教育部長)

入学式につきましても長い間、市長の出席はありませんでしたが、卒業式に続いて出席の依頼がありましたので、再び急な変更をお願いする事にならないよう、学校教育課から校長会長に話をさせていただきました。

今年度は所沢小学校、所沢中学校の式に参加する旨を申し上げました。それぞれの式が午前、午後であったため、今年度は2校に参加することになりました。

なお、2校については大規模校で、その関係もあるかと思いますが、招待者の数も大変多く、特に小学校については1年生ということもあり、なかなか落ち着いて式に臨むという点で難しい問題があります。小1プロブレムという言葉があるように、できるだけ時間を短縮するなどの配慮や工夫をしておりますので、そういう中で発達段階、あるいは来賓者数等さまざまな点を考え、所沢小学校、所沢中学校共に紙面によるご紹介のみで、挨拶はいただかなかつたと聞いております。

(京谷委員)

市長は全部の小中学校を平等に回られる予定でしょうか。今回は偏っていたように思えますが。

(平塚学校教育部長)

3月の卒業式に関しましては全く急なご要望でしたので、当面、市長の地元という関係から、北小学校と向陽中学校というご要望もありましたので

対応させていただきました。また、入学式以降、順次回りたいというご要望がありましたので、今年度は所沢小学校、所沢中学校でしたが、基本的にはそのような形でスタートしたと考えております。

(守谷委員長職務代理者)

私も現場寄りの考えをすることが多いのですが、確かに入学式で小学校1年生の場合、幼稚園・保育園を卒園してすぐであり、緊張を保つ時間が長くないと感じられます。礼儀としてはいかななものかという部分はありますが、子ども達の式であるということを考えると、挨拶は端的にしたほうが良いのではと現場サイドでは考えています。もう1つは、市長は市の代表者という立場であり、教育委員会から委員会を代表して教育委員なり、事務局の方々が出席するという事は、市からの出席が2重になっている状況になります。同日に行なっていることで、市長は1箇所しか行くことができないので、できれば学校を順番に回ってもらい、特定の所に負担が掛からないようにしてもらえたらと思います。

(平塚学校教育部長)

卒業証書授与式につきましては、教育委員会では告辞という性格のものであり、今は告辞ではなく祝辞という言葉で表現をしておりますが、教育委員会として卒業について確認するというか、見届けるという意味合いで、最初に挨拶をさせていただいております。そういう関係で、市長等が参加した場合は、あくまでも来賓者という形で、教育委員会の卒業式の挨拶とは別の性格であるかと思われまます。

(吉本委員)

市長は来賓ですか。小中学校の設置者ですよ。それでも市長は来賓という言い方になるのですか。

(平塚学校教育部長)

市長は確かに所沢市立小・中学校の設置者ではありますが、来賓者として学校からご案内を差し上げております。これは私の知り得る限りでは、何十年もこの形で行なっております。

(佐藤教育長)

このように今回、請願をいただきましたので、大変良い機会だと思います。

我々5人の意見を寄せ合いながら、次回までは少し時間もありますので、これから学校関係者や教育委員会関係者、教育委員5人で相談しながらやっていたら良い方向が見つかるような気がします。ここで決めるのではなく、煮詰めていければ良いのではと思います。

(富田委員長)

採択、不採択がありますが、継続というのはありますか。

(北教育総務課長)

取扱いには採択か不採択の2つとなっております。

(京谷委員)

これから教育委員の中で話し合っ、方向性を決めていくということであれば、採択したうえで検討するということになりますよね。

(北教育総務課長)

その通りでございます。

(山寄教育総務部長)

佐藤教育長から取り上げのご趣旨は、今、京谷委員もおっしゃられたように請願の要旨については採択し、具体的な方法については今後、ご意見等の審議を重ねていくということになるかと思ひます。

※ 富田委員長の採決により、出席委員全員が賛成し、採択された。

8 協議事項 なし

9 報告事項

○防音校舎改修事業に係るこれまでの経緯 (教育総務課)

○学校施設耐震化完了後の教育施設整備について (教育総務課)

○市民文化フェアについて (社会教育課)

○養蚕用具の受入れについて (文化財保護課)

○柳野遺跡の調査成果について (文化財保護課)

○埋蔵文化財調査センター臨時開館について (文化財保護課)

○ふるさと研究年報第2号の発刊について (生涯学習推進センター)

○平成24年度当初の市立幼稚園、小、中学校の園児及び児童・生徒数について

(学校教育課)

1 0 その他

- ・教育委員会 5 月定例会： 5 月 23 日（水）午後 1 時 30 分～ 602 会議室
- ・教育委員会 6 月定例会：市議会第 2 回（6 月）定例会の開催日程と調整中

1 1 閉 会 午後 2 時 53 分